

沖縄カトリック中学高等学校 学校通信 <h1 style="text-align: center;">野ばら</h1> 12月号	発行 沖縄カトリック中学高等学校 〒901-2215 宜野湾市真栄原3-16-1 TEL 098-897-3300 http://www.catholic-okinawa.ed.jp/ 2011年11月30日
---	---



2011年を閉じるに当たって

校長 夏見 隆晴

11月23日に行われた第1回体育祭は、文字通り盛大なものであったと言ってもよいでしょう。沢山の保護者の皆様がたにお越しいただき、熱い応援を送っていただいたことが、体育祭成功の大きな要因でありました。イベントは、喜んで見てくれる観客があって、初めて成功したと言うことができます。生徒たちの年頃では、素直に「見に来てくれてありがとう」という言葉も無かったかもしれません。でも、嬉しかったのでしょう。多くの生徒たちが、家族で弁当を食べている光景を見て、これこそご家族への感謝の言葉であると感じました。あの光景には、わたしは感動をさえ覚えました。わたしの今まで見たことのない光景だったからです。しっかりした親子の絆を、人前で素直に表現できるということは、今の時代には稀なことであるからです。

今回の体育祭のために行われた予行には、わたしたち教員の誰もが色を失いました。これは見てもらえるものではない、というのが正直な感想でした。わたしは、常日頃から生徒には自主性を大切にしてもらいたいと考え、あまり口うるさく言うことは避けてきました。でも今回だけは、先生方に「最初の体育祭です。わたしたち教員が教えなければならないことは教えましょう。もう一度予行もやりましょう」と呼びかけました。そのようにして再スタートした体育祭の準備は、見違えるものになっていました。本番までに残された日数は短いものでしたが、生徒たちは本当に良く頑張りました。高校2年生のエイサーを指導してくださった真栄原青年会の方々からも、「短い期間でよくここまで上手になった」とお褒めの言葉をいただきました。エイサーの本当に好きな人たちの言葉でしたから、重みを感じました。

さて12月の大きな行事と言えば、主イエス・キリストの誕生を祝うクリスマス関連のものとなります。聖誕劇とクリスマス・キャロルです。カトリック・ミッションスクールである本校こそ、知的教育や体力の育成と並んで人間教育に力を尽くして、はじめて特色のある学校と人々に認知してもらえるものと考えます。幼子イエス・キリストの誕生を通して神の愛を知り、またわたしたちの頂いた生命の尊さを生徒たちには理解してもらいたいと願っております。それに、与えられることの多い普段の生活が普通だと思っている者には、与えることの大切さを知らせる良い機会となります。クリスマスは、家庭単位で祝うのがキリスト教世界の習わしです。家庭団欒の大切さをお子さんたちに語っていただけたらと願っております。またよい新年をお迎えになられますように祈念しております。

反省しなさい

国語科 佐野 聡史

「今日の日誌を書いて出しなさい。」
 中学高校時代同じ顧問の下で部活動をしていた自分はほぼ毎日、日誌を書いていた。
 「今日は準備が遅かった。」「今日は声が出せなかった。」「今日は上手くボールが繋げなかった。」「明日はもっと声を出して…。」「次の試合には間に合うように…。」「次の…。」「次の…。」
 ある日、顧問に言われた。

「お前ら反省って悪いところしかないのか？うまくいったところはないのか？毎日これだけ練習して自分の実力が見えないのか？反省は悪いところだけ見ればよいのではない。自分のできたところを省みることも反省だ。お前らの日誌は前向きでなくてつまらない。」

まさに目から鱗だった。今まで書いてきた日誌がひどく嫌なものに見えた。自分のダメなところの確認日誌。できないことの羅列。そんなものを書くために毎日練習し、日誌を書いているわけではない。

翌日から部員の日誌が変わった。「あれはできた。これはもう少し工夫が必要だった。前日の日誌でできなかったことができるようになった。」ポジティブな発言が増え、自然と記事の量も増えた。

ネガティブで粘性の強い言葉がいつの間にかポジティブで発展性のある爽やかな文章が増えてくる。

今考えると顧問の不思議な呪文に躍らされたような気もしないでもないが、劇的な変化とはああいものなかもしれない。

いま教員になって生徒達に伝えている言葉が幾つか有る。これもその一つだ。部活動に明け暮れている生徒にも、進路を目標に努力している生徒にも、何の目標もなく浮ついた生活を送っている生徒にも言える魔法の言葉。自分の力を客観的に見つめ、今できる最大の力を発揮する工夫と努力をするために必要な「反省」。次回に、翌日に、来年に、将来に繋がる言葉。

- 自分の良いところを反省していますか？
- そしてそれを伸ばそうとしていますか？
- 自分のできることを反省していますか？
- そしてそれを継続しようとしていますか？
- 自分の苦手なことを反省していますか？
- そしてそれを改善しようとしていますか？

みなさんは驚くほどの力を持っていて、驚くほどそれを知りません。

みなさん。自分の良い所、悪いところを「反省」し、そして発展させ、改善しましょう。

そうすれば自分と同じように「目から鱗」な自分を知るかもしれません。

ポジティブ人間バンザイ

クリスマス会のお知らせ

12月22日(木)8時半より真栄原教会にてクリスマス・ミサがあります。その後講堂にて聖誕劇を上演いたします。保護者の皆様もお誘い合わせの上、是非お越しください。

街頭募金活動の報告

去る11月16日(水)、生徒会と宗教福祉委員会の生徒を中心に「赤い羽根共同募金」街頭募金活動を行いました。その結果、¥11,800の善意を頂きました。保護者の皆さまにもご報告します。



保護者会からのお知らせ

下記の通り、保護者会主催の新年会を開催します。ご多忙とは存じますが、多くの皆さまの参加をお願いします。

記

1月14日(土) 14:00~ 於) 中学高等学校大会議室 対象) 教職員及び保護者



○高円宮杯第63回全日本中学校英語弁論大会

決勝進出 中3A又吉美幸

各県から151名選抜された中から予選通過した27名が決勝に進みました。

○第2回高校生デジタルフォトコンテスト

グランプリ(第1位) 高3A伊豆見香苗

○第59回全琉小・中・高校図画・作文・書道コンクール(沖縄タイムズ社主催)

書道の部 最優秀賞 高1A中田樹菜

優秀賞 高1A世嘉良槇子

優良賞 中1A平川将義

高1A山城かな子

高2A吉元愛紀子

高2A宮城亜結

高3A津嘉山ともみ

○第35回全九州高等学校音楽コンクール 打楽器の部・マリンバ

銅賞 高1A世嘉良槇子

○平成23年度「家庭の日」絵画・ポスター 生徒の部

優秀賞 中3A杉尾高歩

優良賞 中3A小嶺リサ

中2A大嶺直也

○第31回全国中学生人権作文コンテスト沖縄県大会

優秀賞 中3A大城笑美

○第6回文字・活字文化大賞意見文・小論文コンクール

入選 高2A佐久川祐子

以上文化系の部

○第31回全九州高等学校空手道新人大会

第5位 高2A 棚原武蔵

→全国大会へ進出

以上体育系の部

12月の予定

3日(土)

家庭学習日

5日(月)

中学生後期中間試験 ~6日(火)

高1・高2 後期中間試験 ~8日(木)

高3卒業認定試験 ~9日(金)

10日(土)

総合(パイルアッププラン・クリスマス活動)

高2修学旅行説明会

14日(水)

完全下校16:20

17日(土)

家庭学習日

クリスマスキャロル 17:00~ 於) パレットくもじ前広場

→どうぞご覧になってください。

21日(水)

午前中授業

午後大清掃

22日(木)

クリスマスミサ 聖誕劇

生徒集会

23日(木)~

冬期講座

28日(火)

(25日はなし)

*冬休みは12月23日から1月9日まで。

*1月10日(金) 生徒集会8:05~